

# 第7章

## 子どものICT利用

### 第1節 子どものICT端末所有状況

子どもが利用・所有している端末

---

### 第2節 子どものICTサービス利用状況

ICTサービス利用頻度、調べものでのICT利用頻度、  
文字入力スキル

---

### 第3節 保護者の意識と親子間ルール

子どものICT利用への期待や不安、親子間ルール設定率、  
親子の連絡頻度、フィルタリング利用率

---

### 第4節 学校との関わり

タブレット・パソコンの利用、貸与された端末の活用、  
オンライン授業の感想

---

## 第1節

## 子どものICT端末所有状況

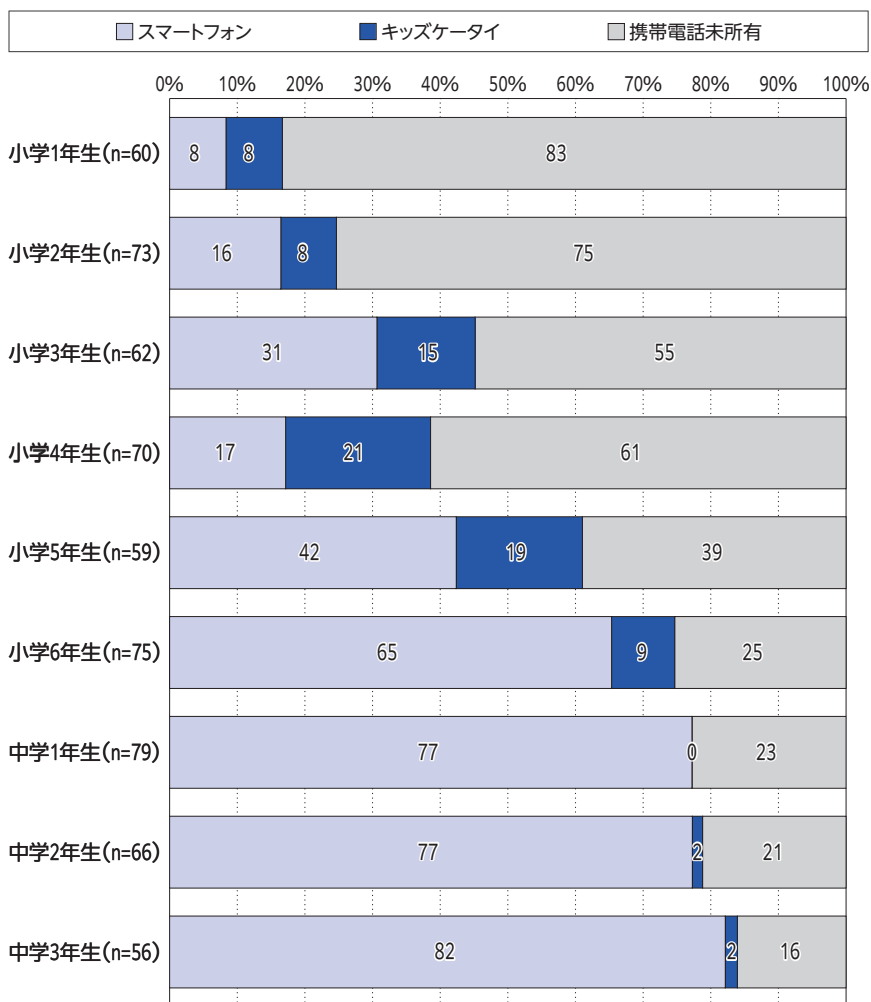
子どもが利用・所有している端末

## .....ポイント.....

- 自分専用の端末としてのスマートフォン所有率は中学3年生で8割を超える(資料7-1)。
- スマートフォンの所有開始が低年齢化傾向(資料7-6)。
- インターネット、スマホ利用時間は全学年で「勉強以外」での利用が「勉強」での利用を上回るが、タブレット・パソコン利用時間は、「勉強」と「勉強以外」で比較的大きな差はない(資料7-9)。

### 資料7-1 自分専用の端末として子どもが所有している携帯電話の種類 [学年別] (単一回答)

●スマートフォン所有率は中学生では約8割。



注1：小中学生の保護者が回答。

注2：「スマートフォン」はキッズスマホ、iPhone、Androidスマートフォンを集計。

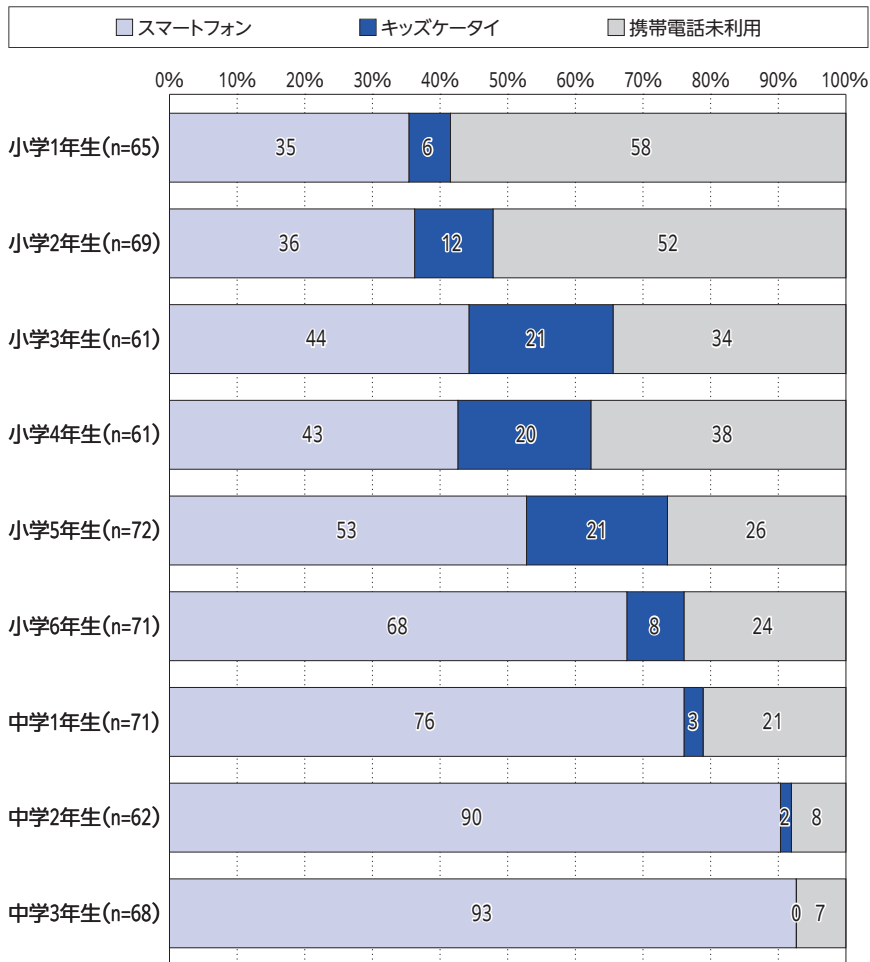
注3：「キッズケータイ」はフィーチャーフォンを含め集計。

注4：「スマートフォン」と「キッズケータイ」をどちらも所有している場合は、スマートフォン所有として集計。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-2 利用している携帯電話の種類[学年別] (単一回答)

- スマートフォン利用率は小学1年生で3割、小学5年生で半数を超える。さらに中学2年生では9割を超える。



注1：家族などで共有しているものを含め、子どもが利用している機器の有無を小中学生の保護者が回答。

注2：「スマートフォン」はキッズスマホ、iPhone、Androidスマートフォンを集計。

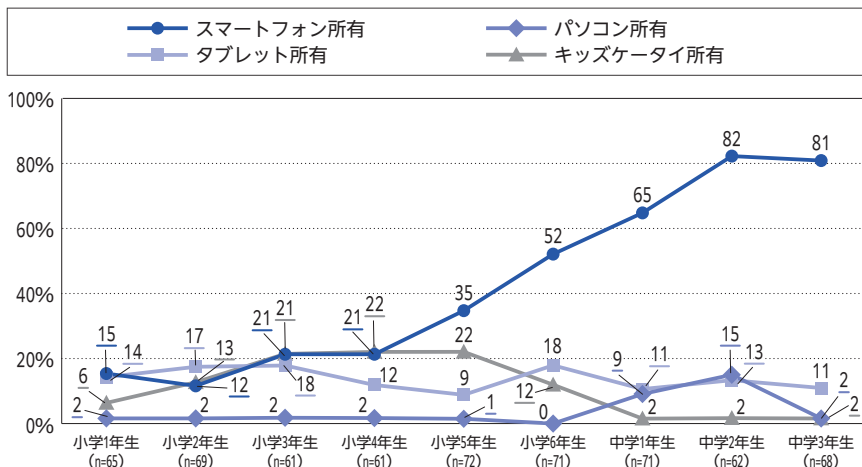
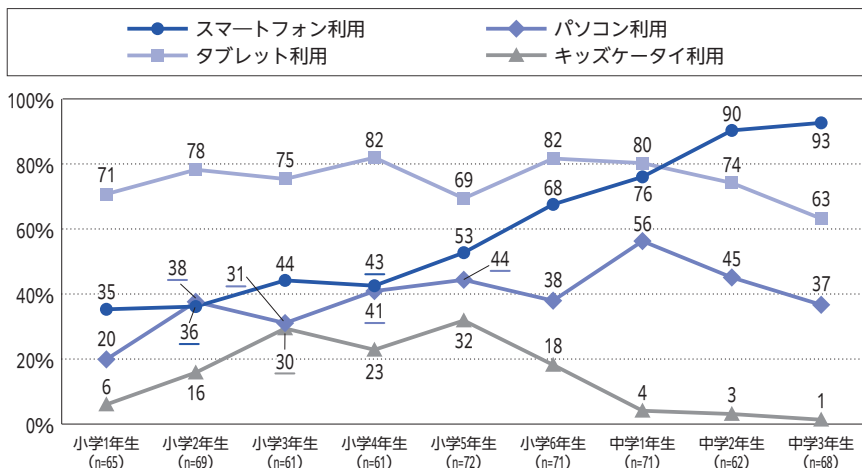
注3：「キッズケータイ」はフィーチャーフォンを含め集計。

注4：「スマートフォン」と「キッズケータイ」をどちらも利用している場合は、スマートフォン利用として集計。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-3 利用・所有している端末の種類[学年別] (複数回答)

- タブレット利用率は中学1年生まではすべての学年で最も高く約7割が利用している。
- スマートフォン所有率は小学5年生以降、他の機種の上回る。



注1：小中学生の保護者が回答。

注2：上図の利用率は家族などで共有しているものを含め、子どもが利用している機器の有無を集計。

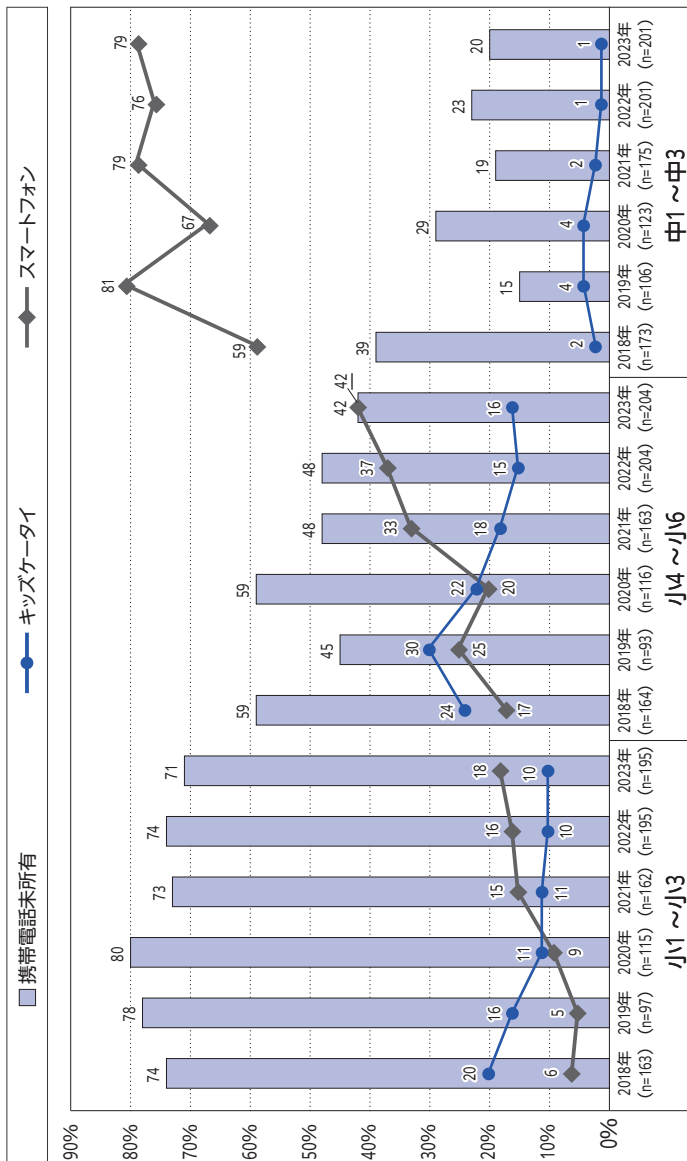
注3：下図の所有率は自分専用の端末として子どもが所有している機器の有無を集計。

注4：タブレット、パソコンは学校から貸与されたものを含んで集計。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-4 所有している携帯電話の種類の年次推移[学年別] (複数回答)

- 2021年より小学生のスマートフォン所有率がキッズケータイ所有率を上回り、現在でも上昇傾向。
- 中学生のスマートフォン所有率は約8割で横ばい。



注1：小中学生の子どもを持つ保護者が回答。

注2：子どもが所有している機器の有無を保護者が回答。

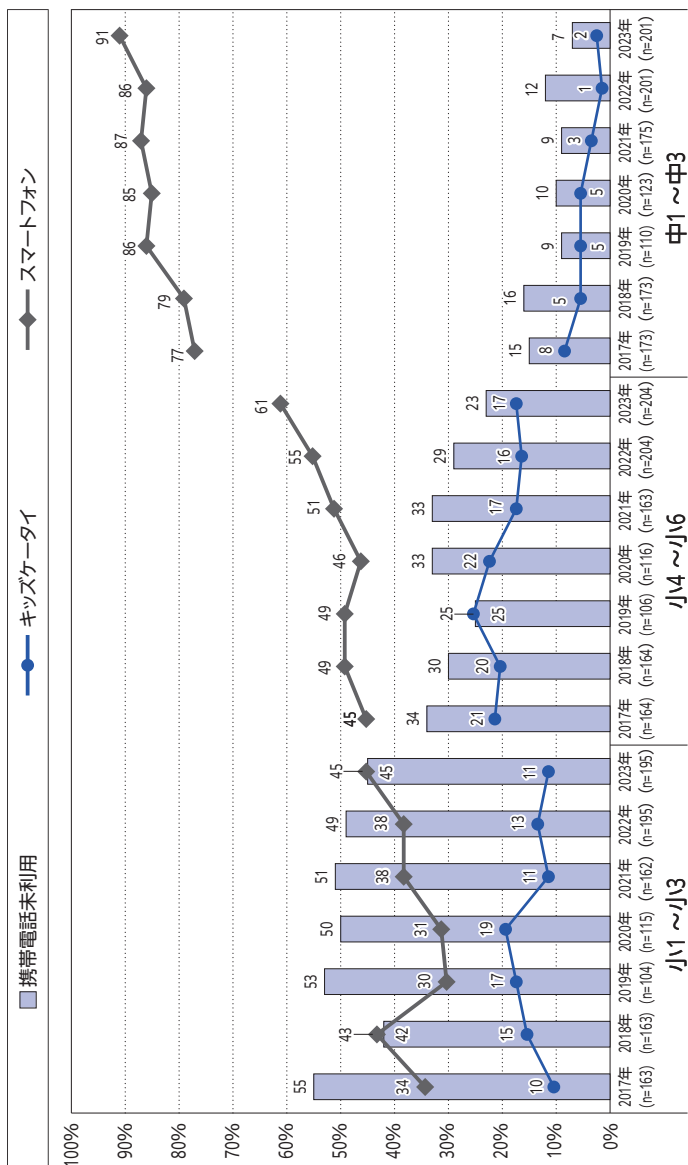
注3：「キッズケータイ」はフィーチャーフォンを含め集計。

注4：「スマートフォン」と「キッズケータイ」をどちらも所有している場合は、スマートフォン所有として集計。

出典：子どものケータイ利用に関する調査2018、小中学生ICT利用調査2019-2023(訪問留置)

資料7-5 利用している携帯電話の種類の年次推移[学年別] (複数回答)

- 小学生のスマートフォン利用率は上昇傾向。
- 中学生の利用率は9割を超える。



注1：小中学生の子どもの持つ保護者が回答。

注2：家族などで共有しているものを含め、子どもが利用している機器の有無を保護者が回答。

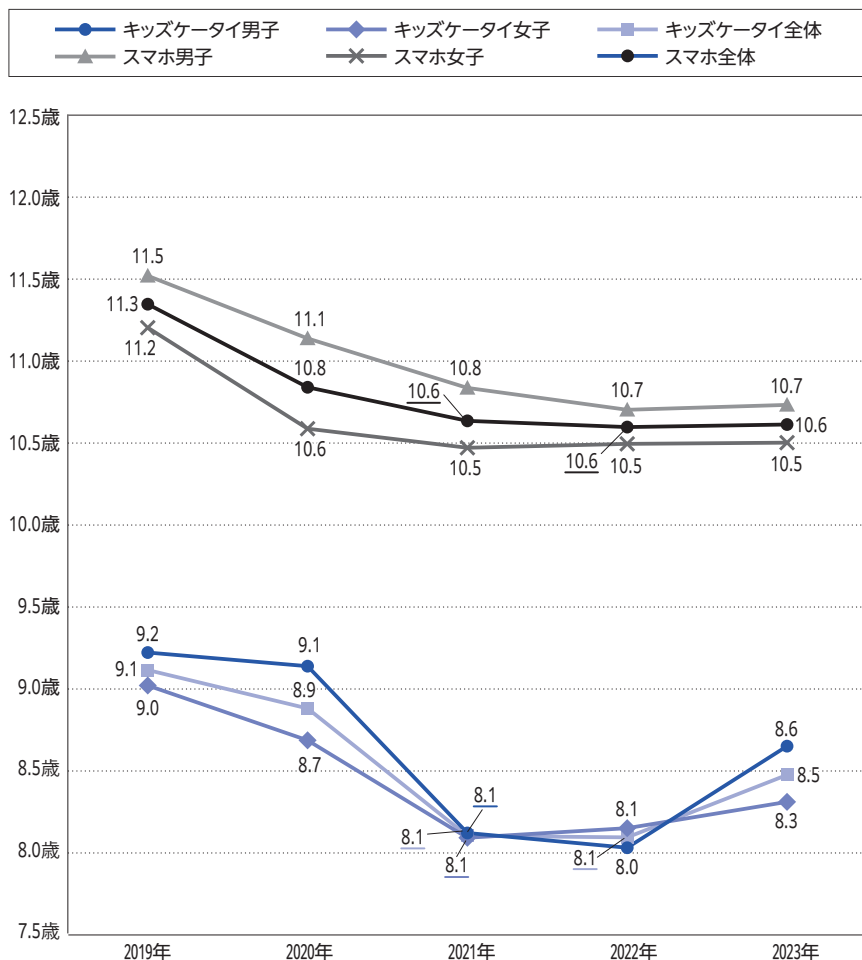
注3：「キッズケータイ」はフィーチャーフォンを含め集計。

注4：「スマートフォン」と「キッズケータイ」をどちらも利用している場合は、スマートフォン利用として集計。

出典：子どものケータイ利用に関する調査2017-2018、小中学生ICT利用調査2019-2023(訪問留置)

## 資料7-6 携帯電話の所有開始年齢〔性別〕（単一回答）

●スマートフォンの所有開始年齢は10.6歳、キッズケータイの所有開始年齢は8.5歳。



注1：2019年(スマホn=128 キッズn=54)、2020年(スマホn=146 キッズn=43)、2021年(スマホn=238 キッズn=51)、2022年(スマホn=282 キッズn=54)、2023年(スマホn=283 キッズn=55)

注2：関東の小中学生の子どもを持つ保護者が回答。

注3：子どもが所有している機器の有無を保護者が回答。

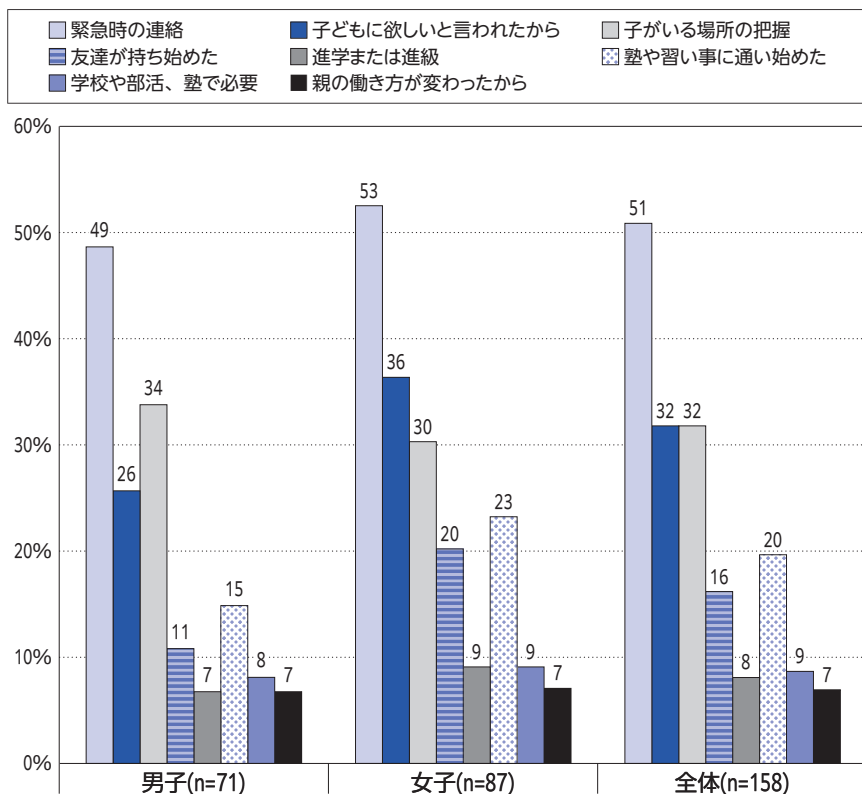
注4：「キッズケータイ」はフィーチャーフォンを含め集計。

出典：小中学生ICT利用調査2019-2023(訪問留置)



## 資料7-7 スマートフォン使い始め理由小学生〔性別〕（複数回答）

- 「緊急時の連絡」が最も高く、約5割。
- 男子は「いる場所の把握」、女子は「子どもに欲しいと言われたから」が2番目に高い理由。

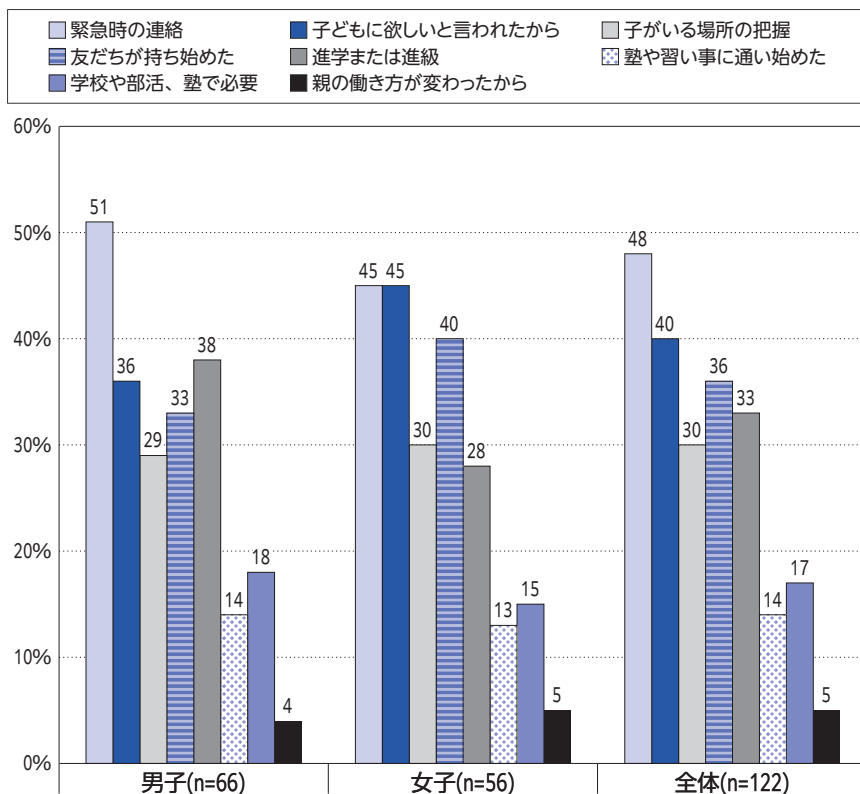


注：スマホを持たせている保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023（訪問留置）

## 資料7-8 スマートフォン使い始め理由中学生〔性別〕（複数回答）

- 男子は、「緊急時の連絡」が最も高く、次いで「進学または進級」。
- 女子は、「緊急時の連絡」と「子どもに欲しいと言われたから」が最も高く、「友達が始めた」が次いで高い。

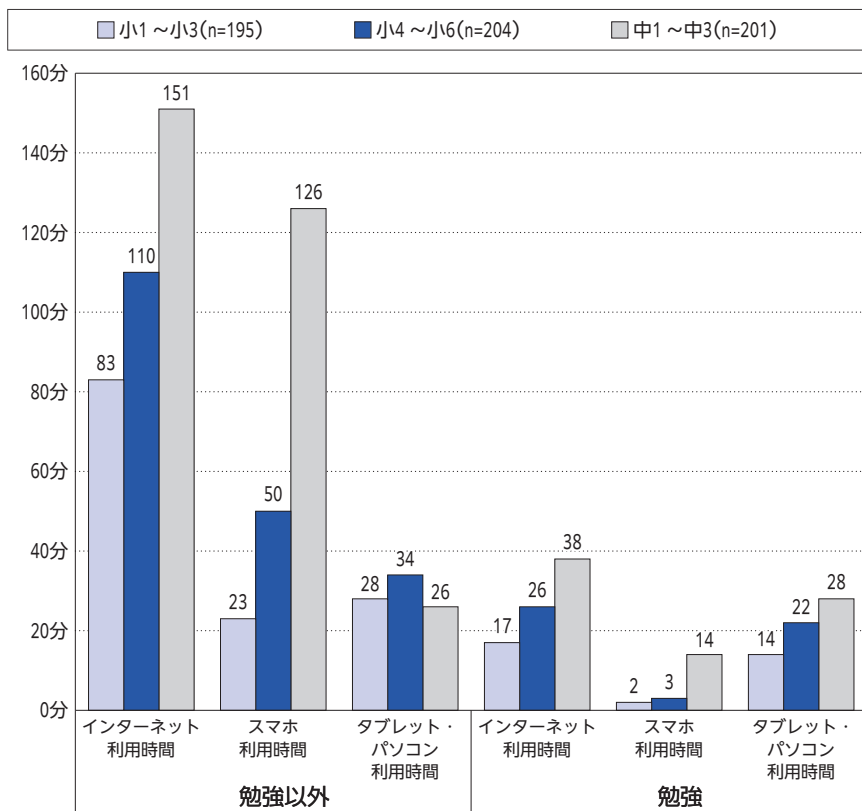


注：スマホを持たせている保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-9 インターネット、デバイス利用時間[学年別] (複数回答)

- インターネット、スマホ利用時間は全学年で「勉強以外」での利用が「勉強」での利用を上回る。
- タブレット・パソコン利用時間は、「勉強」と「勉強以外」で比較的大きな差はない。

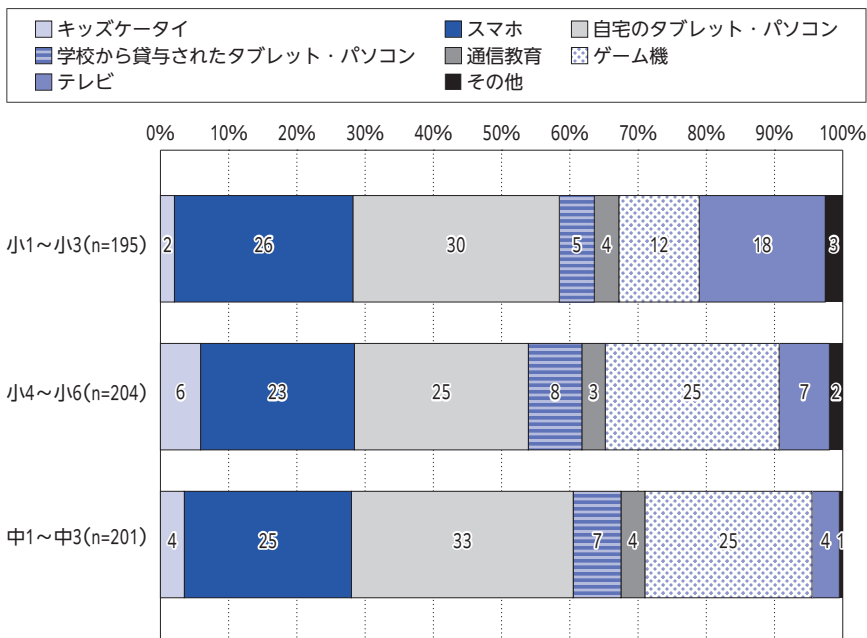


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

# 資料7-10 初めて利用した、インターネットに接続した機器[学年別] (単一回答)

- すべての学年で「自宅のタブレット・パソコン」は最も高い接続機器。
- すべての学年で「スマホ」は2割を超え、高い水準。
- 小学生高学年、中学生は、「ゲーム機」も25%と、高くなっている。



注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 第2節

## 子どものICTサービス利用状況

ICTサービス利用頻度、調べものでのICT利用頻度、  
文字入力スキル

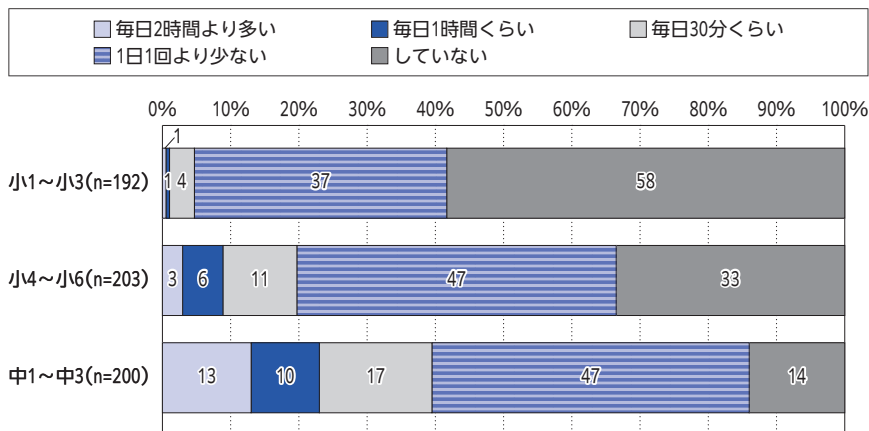
## .....ポイント.....

- 毎日YouTubeを利用、小学生は約7割、中学生は約8割(資料7-12)。
- SNSの利用、中学生は9割を超える。全学年で女子の利用率が高い(資料7-15)。
- 毎日学校や塾の宿題についてインターネットで調べたり動画を見たりする子どもは中学生で約3割(資料7-20)。

.....

### 資料7-11 通話（LINE通話など通話アプリも合わせた通話時間）の利用頻度〔学年別〕（単一回答）

- 通話機能を利用する子どもは、学年が上がるに伴い拡大し、中学生になると毎日が約4割。

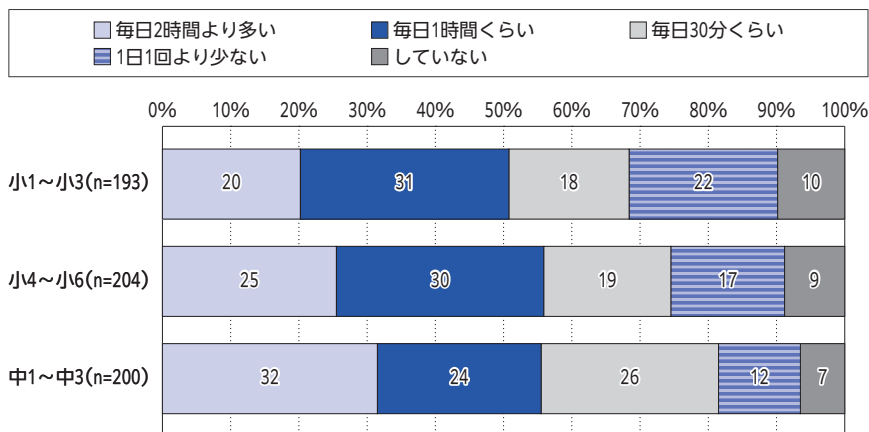


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023（訪問留置）

### 資料7-12 YouTubeの利用頻度〔学年別〕（単一回答）

- 毎日YouTubeを利用している子どもは小学生は約7割、中学生は約8割。

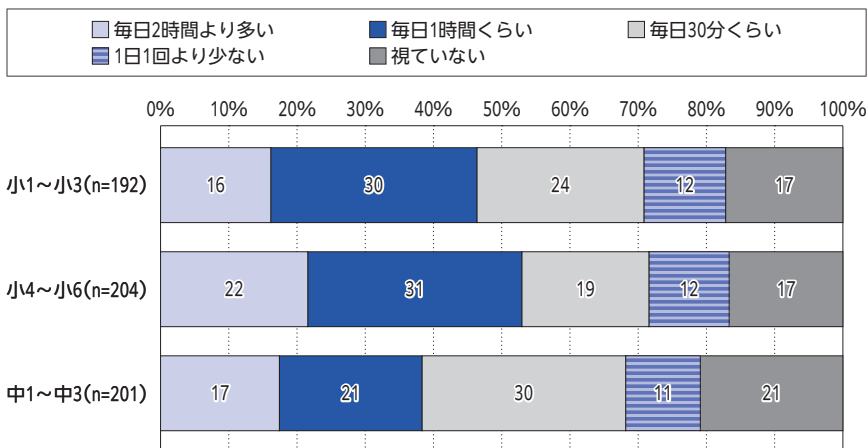


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023（訪問留置）

### 資料7-13 テレビ番組の視聴頻度[学年別] (単一回答)

●どの学年も約2割がテレビを見ていない。

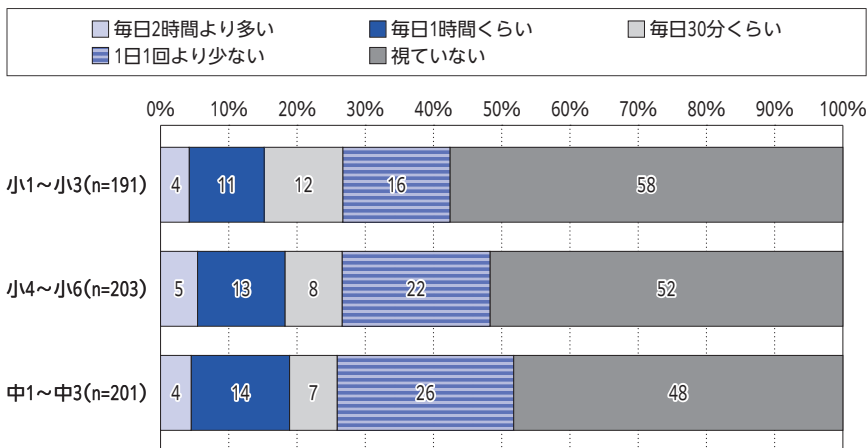


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

### 資料7-14 ストリーミングサービスの利用頻度[学年別] (単一回答)

●毎日ストリーミングサービス(Netflix・Amazon Prime Videoなど)を利用しているのは全学年で約2～3割。

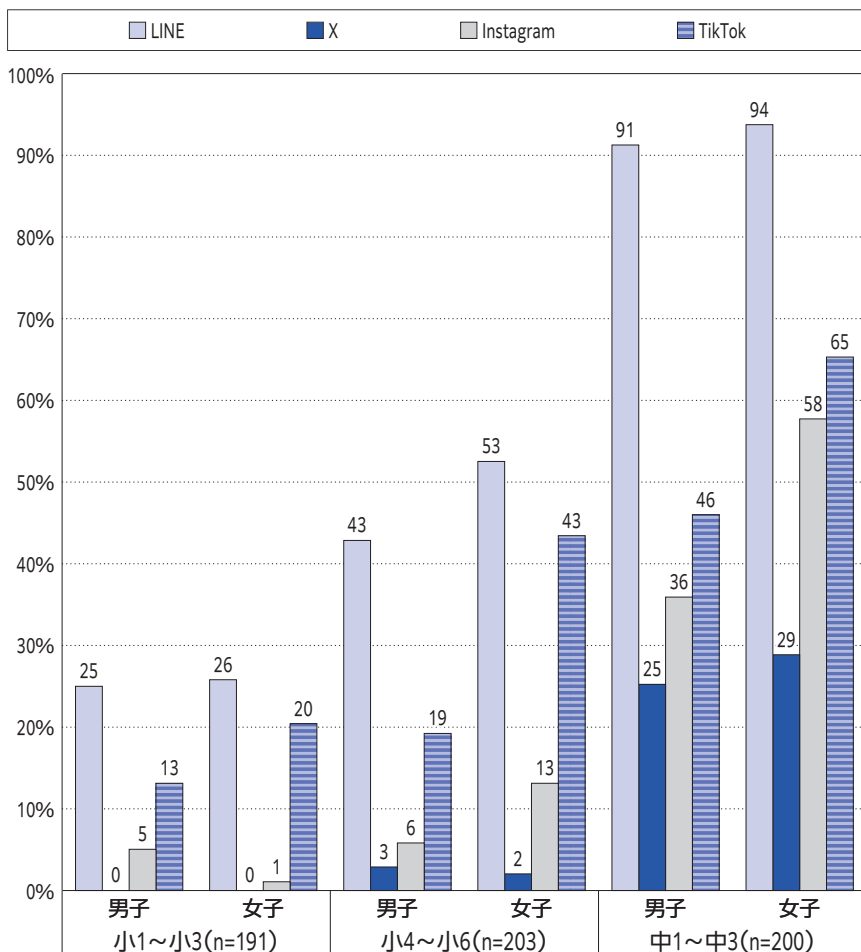


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-15 SNSの利用状況[性学年別] (複数回答)

- 中学生になると9割以上がSNSを利用。
- 全学年で女子のほうが利用率が高い傾向。



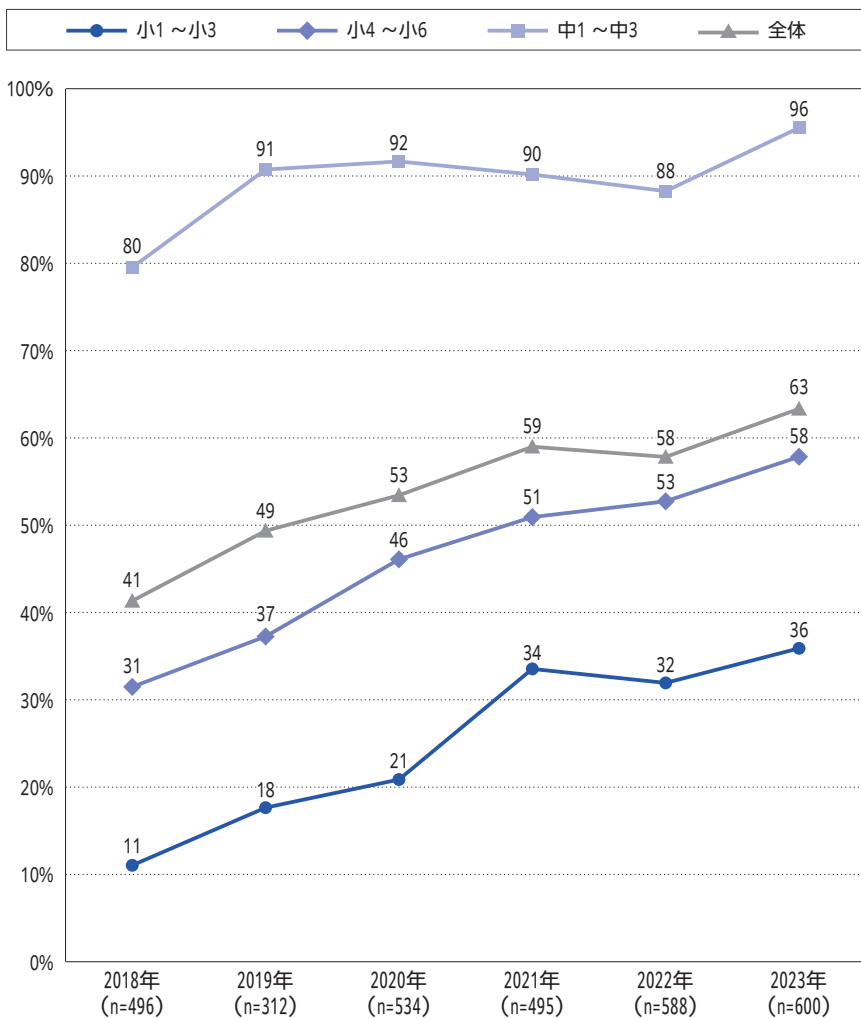
注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)



## 資料7-16 SNSの利用状況の経年変化[学年別] (単一回答)

●全体的に利用率は上昇傾向。

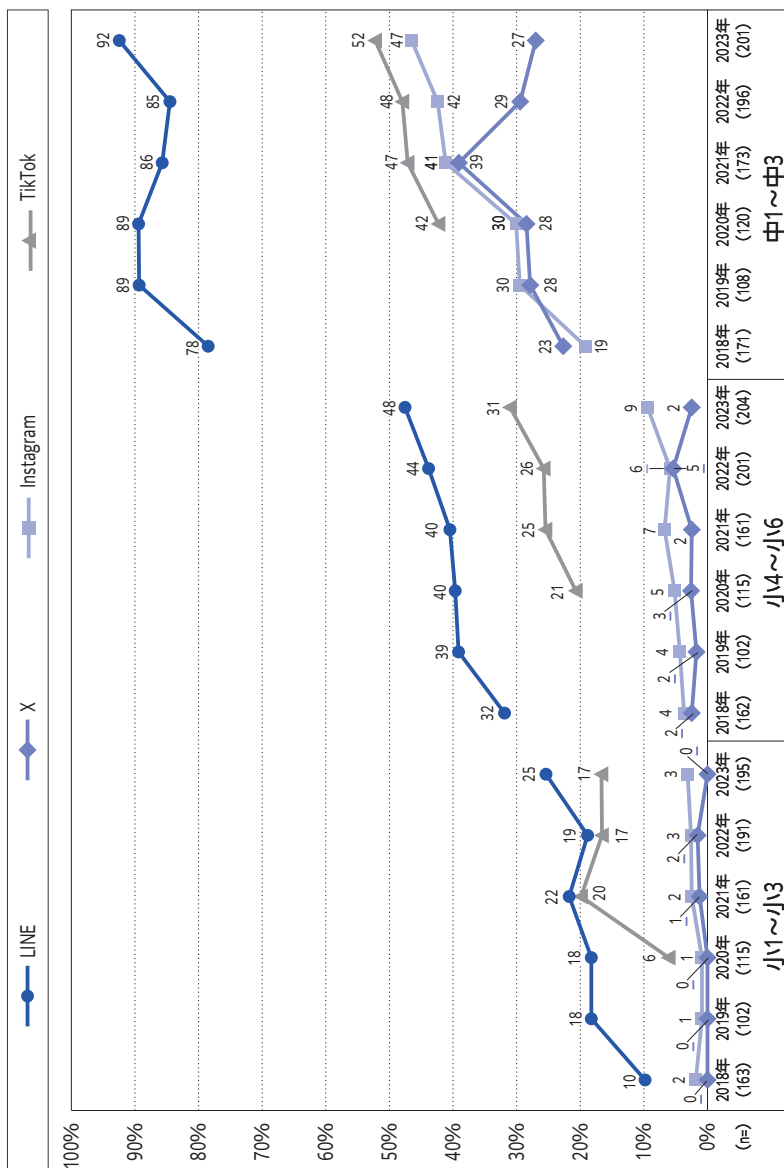


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

資料7-17 SNSのサービス別利用状況年次変化[学年別](複数回答)

- 全学年「LINE」は上昇。
- 中学生、小学生高学年では「Instagram」「TikTok」は上昇、「X」は下降。
- 小学生低学年は「LINE」以外は横ばい。

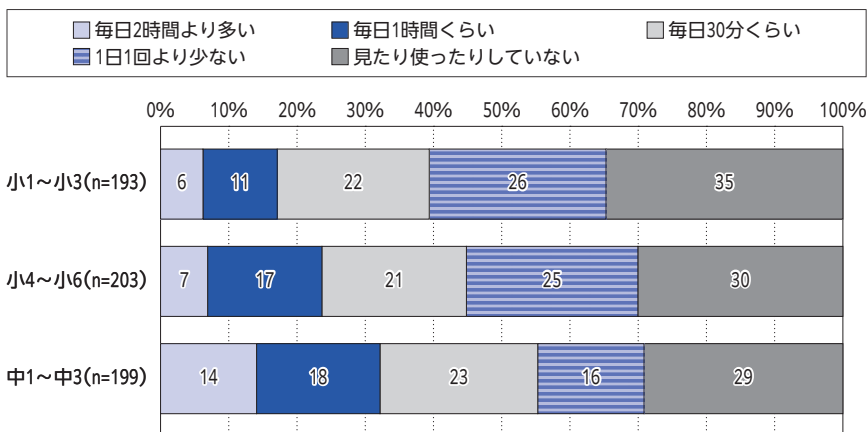


注：小中学生自身が回答。

出典：子どものケータイ利用に関する調査2018、小中学生ICT利用調査2019-2023(訪問留置)

### 資料7-18 スマートフォンやタブレットでのゲームの利用頻度[学年別] (単一回答)

- 毎日スマートフォンやタブレットでのゲームをする子どもは小学生は3～4割、中学生は5割を超える。

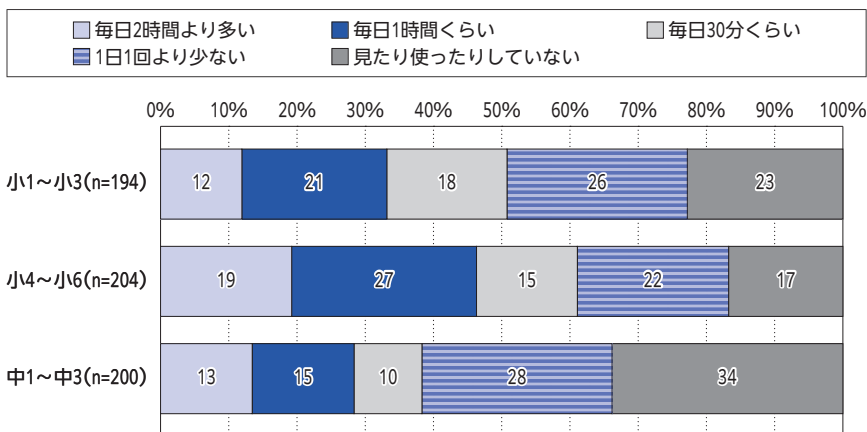


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

### 資料7-19 専用ゲーム機で遊ぶ時間[学年別](単一回答)

- 毎日専用ゲーム機で遊ぶのは、小学生が約5～6割、中学生は約4割。

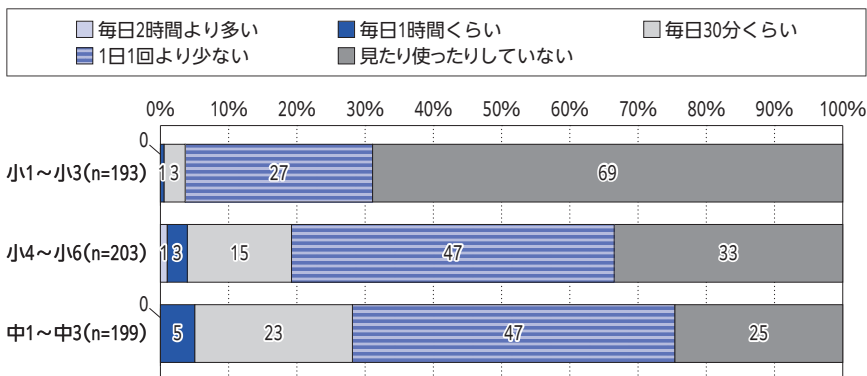


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

### 資料7-20 学校や塾の宿題について、インターネットで調べたり動画を見たりする頻度[学年別] (単一回答)

- 毎日学校や塾の宿題についてインターネットで調べたり動画を見たりする子どもは中学生で約3割。

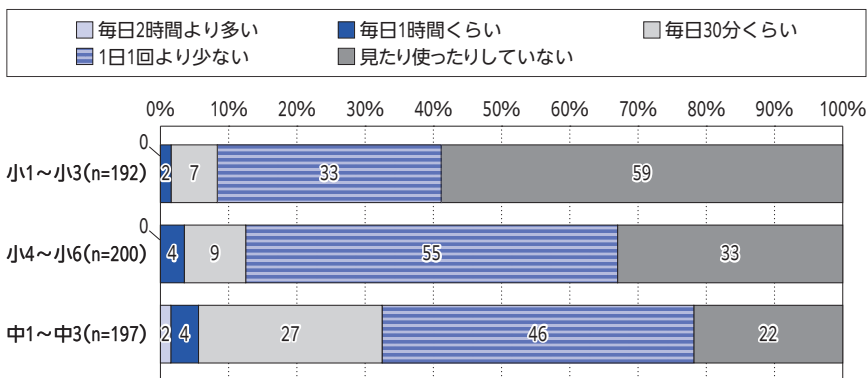


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

### 資料7-21 普段の生活で疑問に思ったことについてインターネットで調べたり動画を見たりする頻度[学年別] (単一回答)

- 「調べる時にインターネットを利用することがある」は小学生高学年では約7割、中学生になると約8割となる。
- 中学生になると、3割強が毎日調べている。

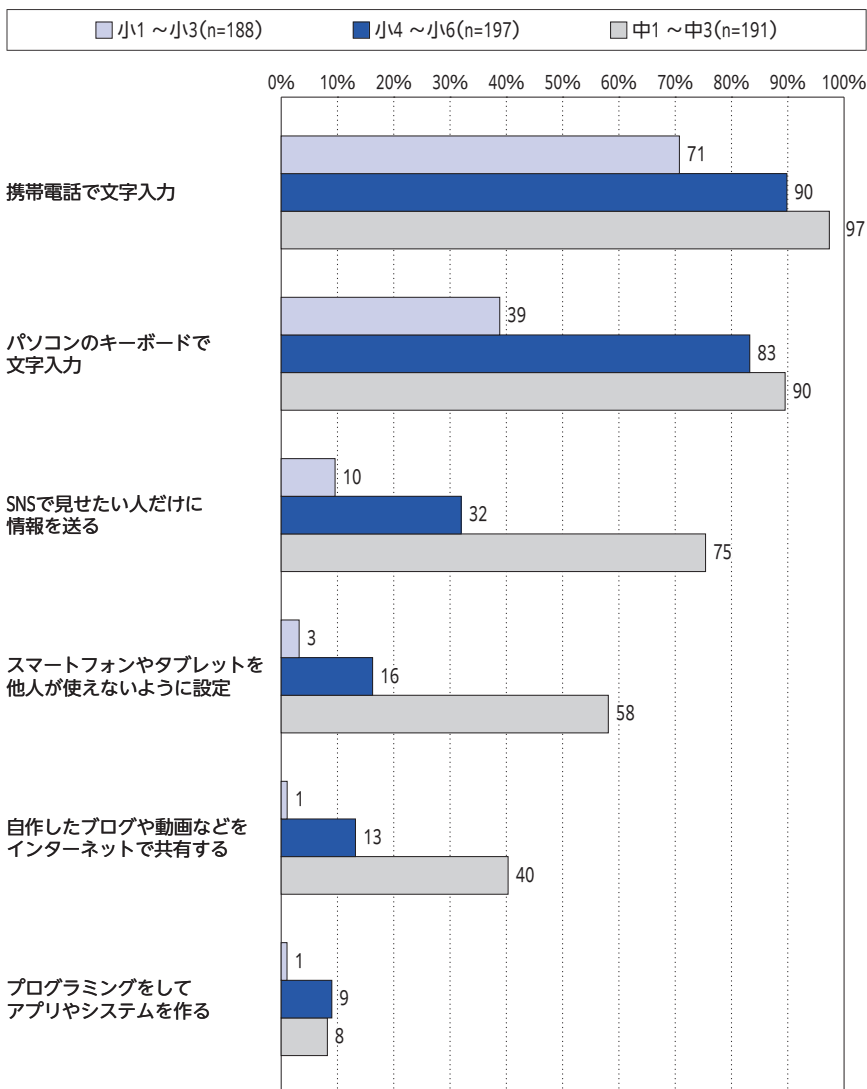


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-22 子どものICTスキル1[学年別](単一回答)

- 携帯電話の文字入力ができる割合は、小学生高学年で約8～9割、中学生ではほぼ100%。
- パソコンのキーボード入力も、小学生高学年・中学生で約9割ができると回答。

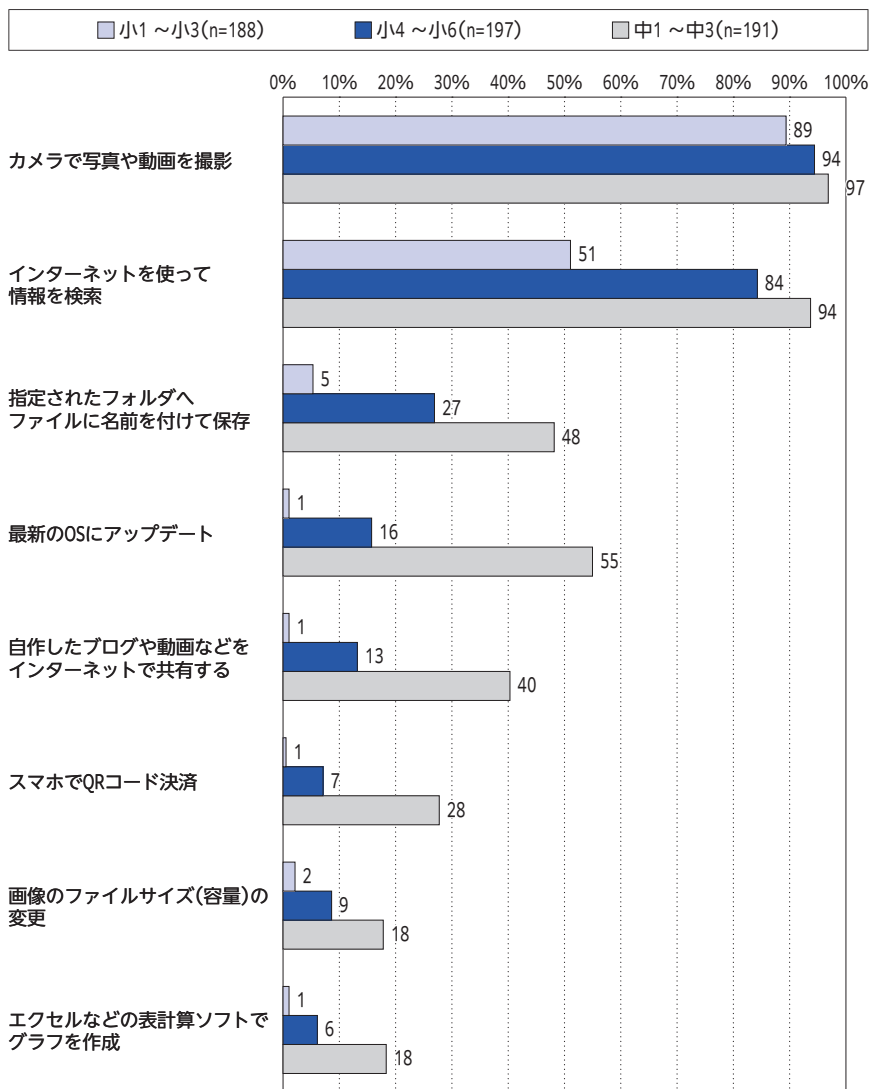


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-23 子どものICTスキル2[学年別] (単一回答)

- 「カメラで写真や動画を撮影」は、小学生低学年でも約9割。
- 「インターネットを使って情報を検索」は、小学生低学年で約5割、高学年では8割を超える。

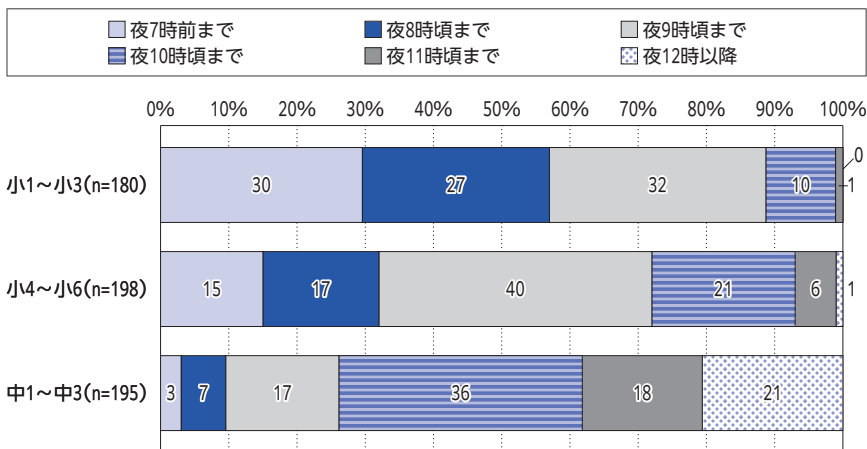


注：小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

**資料7-24 インターネット(検索、YouTube、オンラインゲーム、LINEなど)利用終了時間[学年別](単一回答)**

- 中学生になると7割強が夜10時頃まで、またはそれ以降までインターネットを利用していると回答。



注：インターネットを利用する小中学生自身が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 第3節

## 保護者の意識と親子間ルール

子どものICT利用への期待や不安、親子間ルール設定率、親子の連絡頻度、フィルタリング利用率

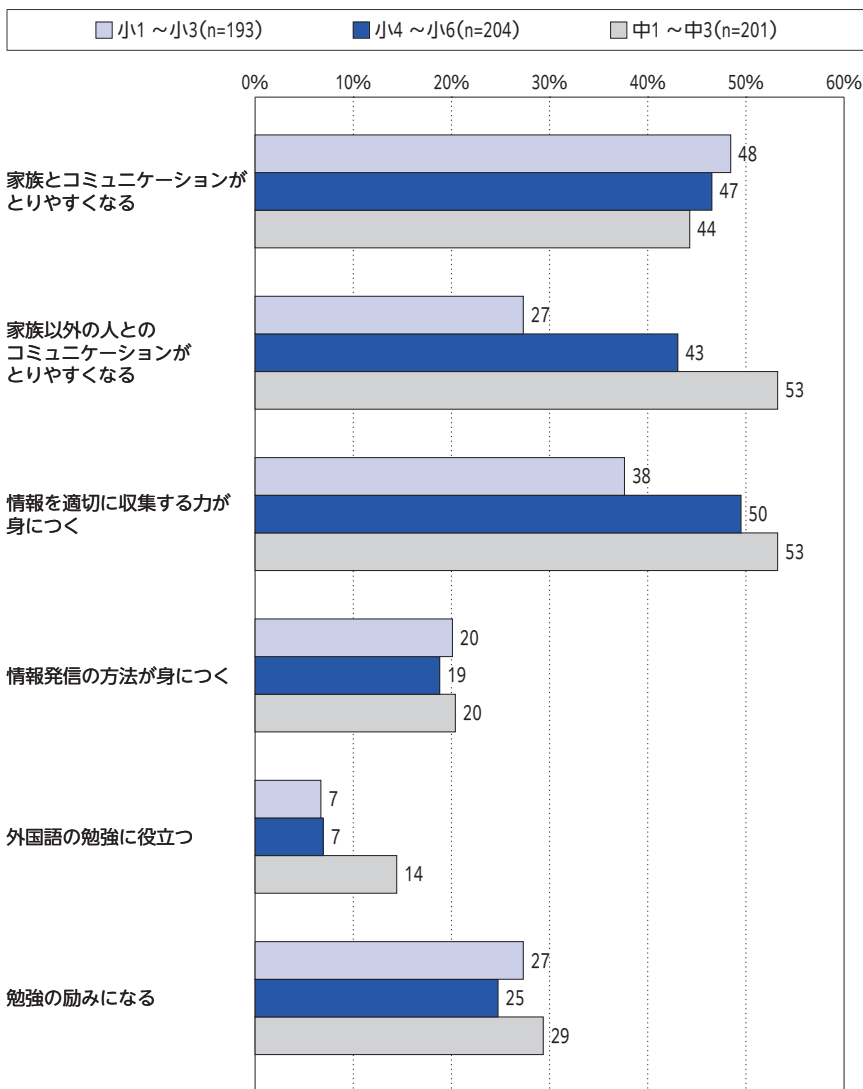
## ポイント

- ICT利用に関する保護者の期待、「情報を適切に収集する力が身につく」が小学生高学年・中学生で約5割(資料7-25)。
- スマートフォン利用の親子間ルール、「料金」(課金)に関するルールは全学年で高い(資料7-28)。
- 小学生は約8割、中学生は約6割の保護者がペアレンタルコントロールを利用(資料7-34)。
- ペアレンタルコントロールの内容は、「閲覧内容のフィルタリング」の割合が最も高く約9割(資料7-35)。



## 資料7-25 子どものICT利用に関する保護者の期待[学年別](複数回答)

- 「家族とコミュニケーションがとりやすくなる」は全学年で約4～5割と、高い傾向。
- 「情報を適切に収集する力が身につく」は小学生高学年・中学生で約5割。

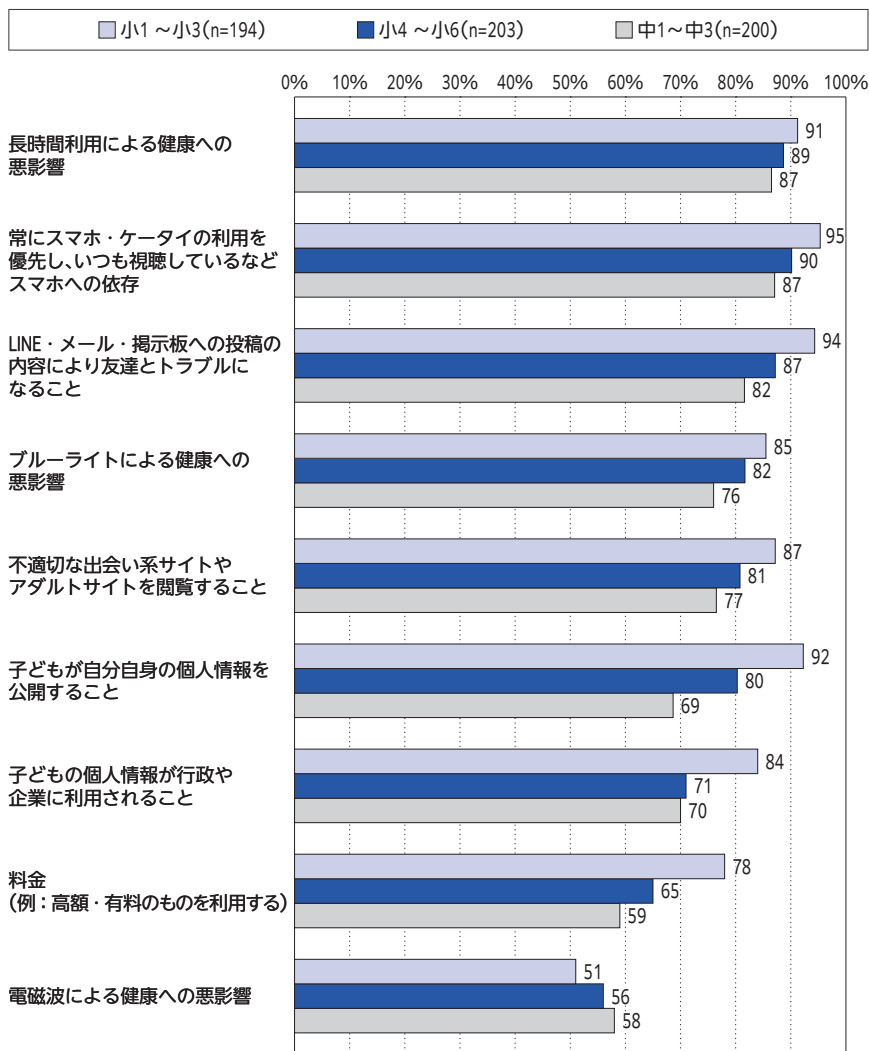


注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-26 子どものICT利用に関する保護者の不安[学年別](複数回答)

- 小学生の保護者のほうが中学生の保護者に比べ不安が高い傾向。
- 「長時間利用による健康への悪影響」「常にスマホ・ケータイの利用を優先し、いつも視聴しているなどスマホへの依存」「LINE・メール・掲示板への投稿の内容により友達とトラブルになること」は、全学年で約8～9割と高い。

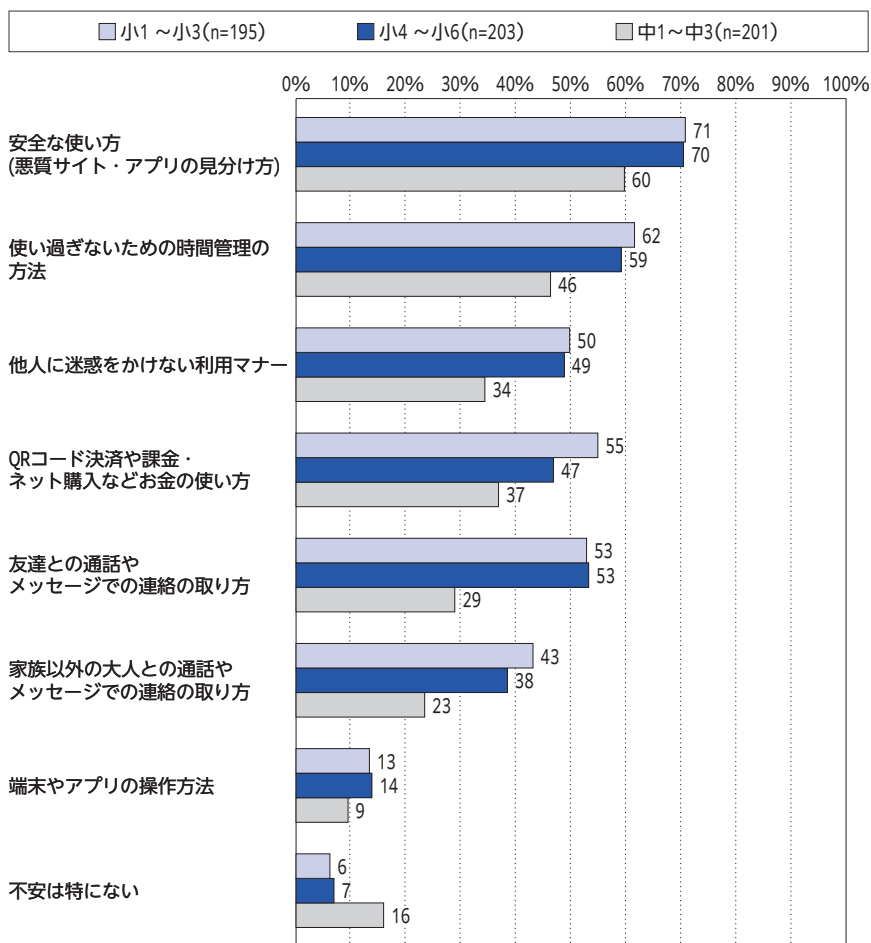


注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-27 子どもに携帯電話の利用を教える場合に保護者が感じる不安 [学年別] (複数回答)

- 小学生の保護者のほうが、不安が高い傾向。
- 「安全な使い方」が約6～7割と、全学年で最も不安が高い。
- 「QRコード決済や課金・ネット購入などお金の使い方」は、小学生の保護者は約5割が不安を感じている。
- 「端末やアプリの操作方法」はいずれの学年も比較的不安を感じる割合は低い傾向で、中学生では「不安は特にない」が2割弱。



注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

資料7-28 スマートフォン利用の親子間ルールの設定率〔学年別〕  
（複数回答）

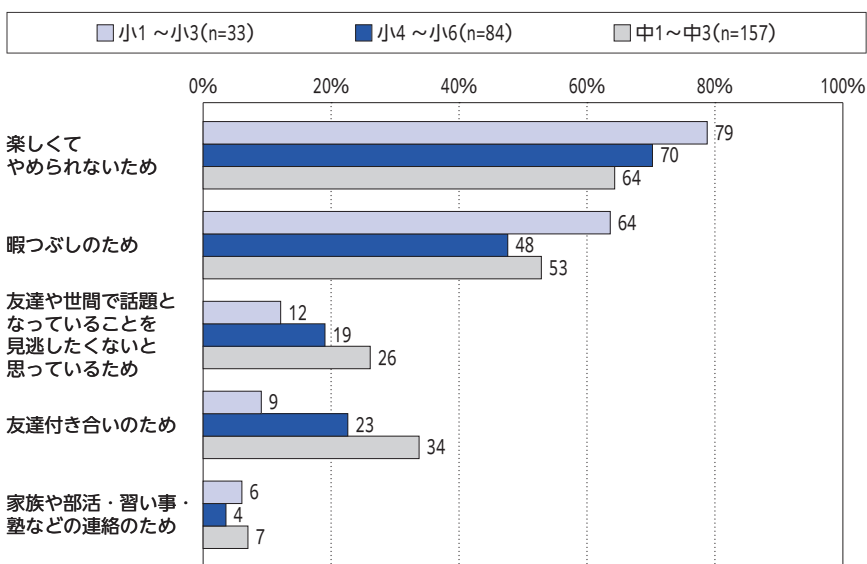
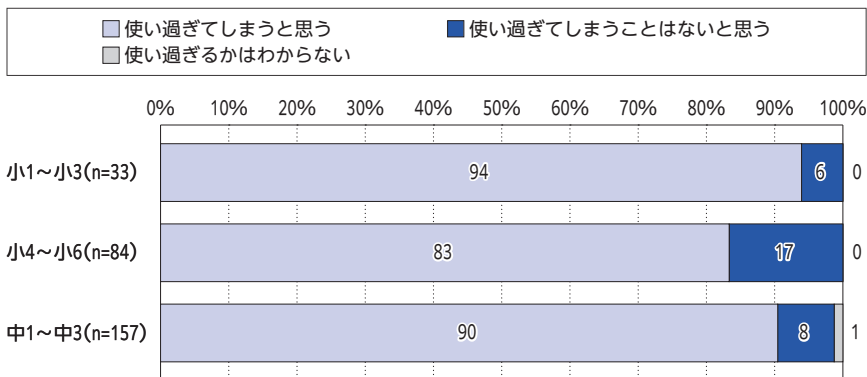
- 「料金（課金）」に関するルールは全学年で高い。
- 「場所や時間」に関するルールは小学生で高い。
- 「個人情報」に関するルールは中学生で高い。

■ 場所や時間		■ 料金(課金)		■ 個人情報	
(%)					
小1～小3(n=34)		小4～小6(n=85)		中1～中3(n=157)	
食事中に スマホを利用しない	82	勝手に課金・ ネット購入をしない	88	勝手に課金・ ネット購入をしない	89
勝手に課金・ ネット購入をしない	79	スマホを使うのは決めら れた時間だけ(夜〇〇時 まで、〇時間以内など)	84	個人情報や本人だと特定 できる写真をネット上に アップしない	76
アプリをダウンロードす る時は保護者に相談し、 追加料金がかからないよ うにする	76	アプリをダウンロードす る時は保護者に相談し、 追加料金がかからないよ うにする	82	面識のない人とは連絡や 連絡先の交換をしない	75
歩行中や自転車に乗りな がらスマホを利用しない	76	食事中に スマホを利用しない	81	アプリをダウンロードす る時は保護者に相談し、 追加料金がかからないよ うにする	74
面識のない人とは連絡や 連絡先の交換をしない	76	面識のない人とは連絡や 連絡先の交換をしない	78	食事中に スマホを利用しない	71
スマホを使うのは決めら れた時間だけ(夜〇〇時 まで、〇時間以内など)	68	歩行中や自転車に乗りな がらスマホを利用しない	74	LINE・X・掲示板などで個 人情報や友達の悪口を書 かない	68
個人情報や本人だと特定 できる写真をネット上に アップしない	62	個人情報や本人だと特定 できる写真をネット上に アップしない	72	スマホを使うのは決めら れた時間だけ(夜〇〇時 まで、〇時間以内など)	68

注：スマートフォンを利用する小中学生の保護者が回答。  
出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-29 スマートフォンを使い過ぎてしまう理由[学年別] (単一・複数回答)

- スマートフォンを利用する小中学生の保護者の約8～9割が「使い過ぎていると思う」と回答。
- 「使い過ぎていると思う」と回答した保護者にその理由を聞いた結果は、「楽しくてやめられないため」が約6～7割と、最も高い。中学生になると「友達付き合いのため」なども約3割と、他の学年に比べ高くなる。

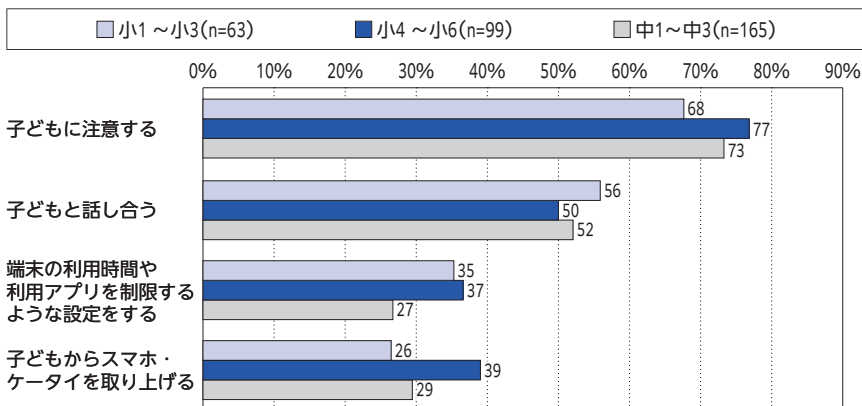


注：スマートフォンを利用する小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

### 資料7-30 子どもがスマートフォン利用の親子間ルールを破った際の行動[学年別](複数回答)

- 親子間ルールを破った際には「子どもに注意する」が約7～8割と最も多く、次いで「子どもと話し合う」が約5割。

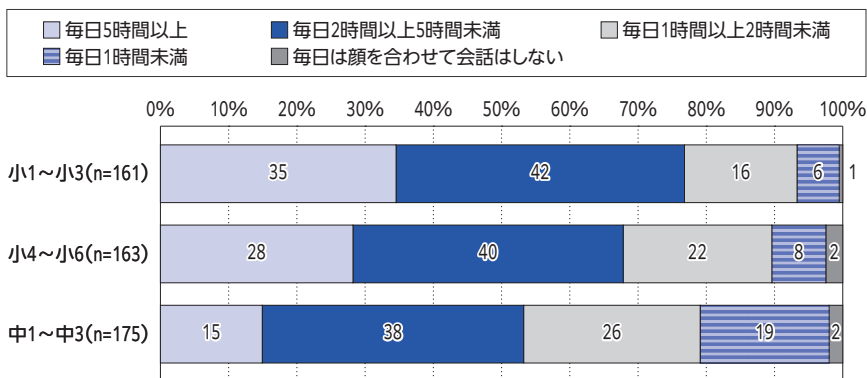


注：スマートフォン利用で親子間ルールを設定している小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

### 資料7-31 親子間の直接顔を合わせた会話時間[学年別](単一回答)

- 会話時間は学年が上がるに伴い減少する傾向。
- 毎日2時間以上会話する割合は、小学生低学年では約8割だが、中学生では約5割に減少。

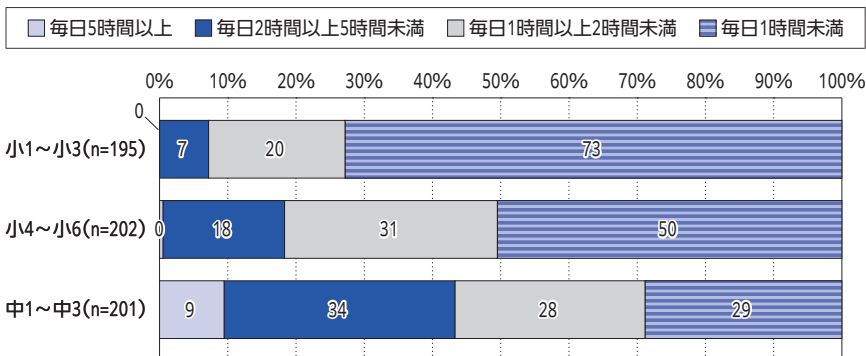


注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-32 子どもが一人で過ごす時間[学年別] (単一回答)

- 子どもが一人で過ごす時間は学年が上がるにつれて拡大。
- 毎日2時間以上の割合は、小学生低学年が約1割、高学年が約2割、中学生が約4割。

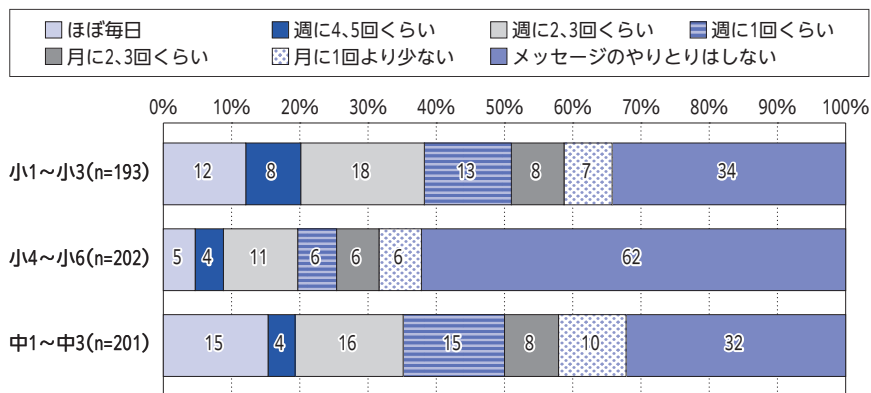


注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-33 親子間のメッセージ(LINEやメールなど)のやりとりの頻度[学年別] (単一回答)

- 親子間のメッセージ利用頻度は小学生低学年と中学生がほぼ同等。小学生高学年は頻度が低め。
- 小学生低学年と中学生は、週に2、3回以上の利用が約4割。

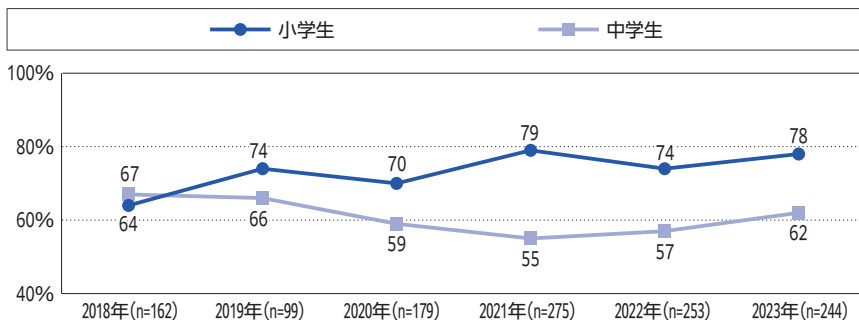


注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

### 資料7-34 フィルタリングや利用制限などのペアレンタルコントロール利用率の年次推移[学年別] (単一回答)

- 小学生は約8割、中学生は約6割の保護者がペアレンタルコントロールを利用。
- 利用率は全体的には横ばい傾向。



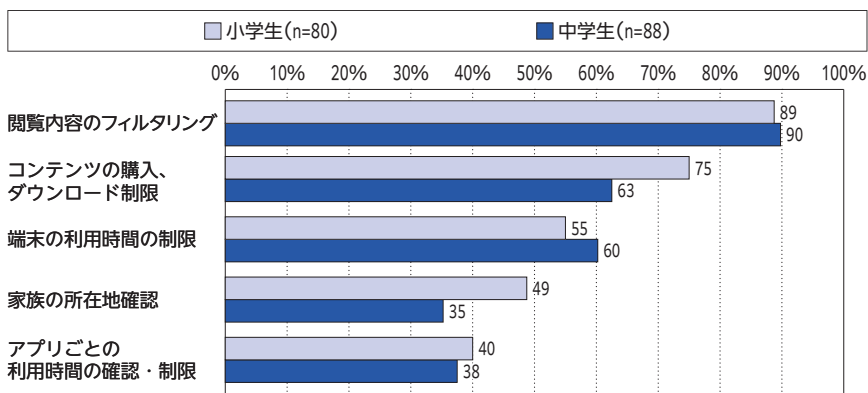
注1：小中学生を持つ保護者が回答。

注2：スマートフォンを所有している子の親が対象。

出典：子どものケータイ利用に関する調査2018、小中学生ICT利用調査2019-2023(訪問留置)

### 資料7-35 ペアレンタルコントロールの種類[学年別] (複数回答)

- 「閲覧内容のフィルタリング」が最も高く約9割、次いで「コンテンツの購入、ダウンロード制限」。



注1：小中学生の保護者が回答。

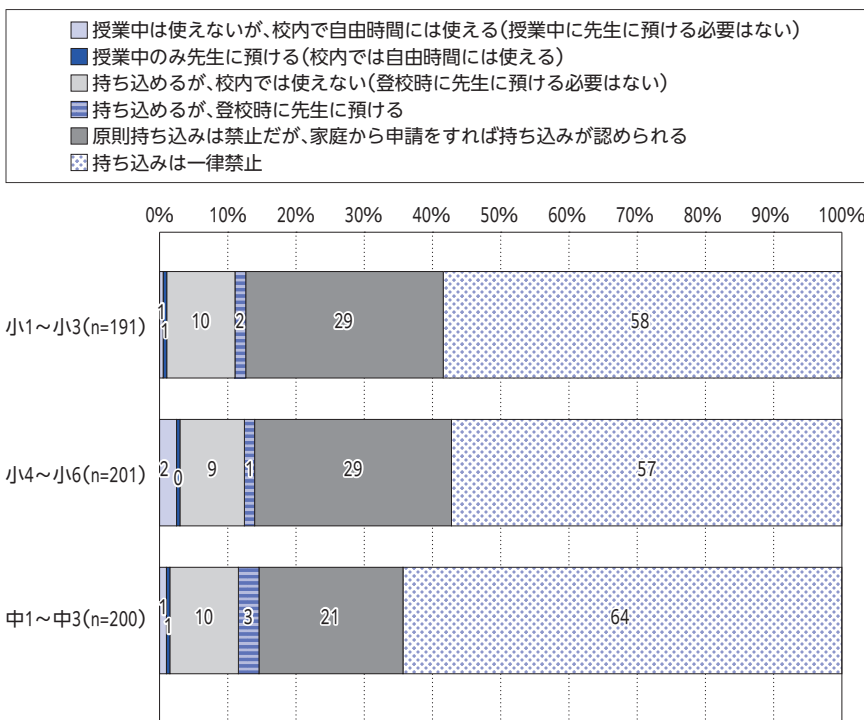
注2：専用のスマホを所有し、ペアレンタルコントロールを実施している人が対象。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)



## 資料7-36 校内での私物の携帯電話の利用ルール[学年別] (単一回答)

- 「持ち込みは一律禁止」が、全学年で約6割。
- 持ち込める中では「原則持ち込みは禁止だが、家庭から申請をすれば持ち込みが認められる」が最も高く、約2～3割。



注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 第4節

## 学校との関わり

タブレット・パソコンの利用、貸与された端末の活用、  
オンライン授業の感想

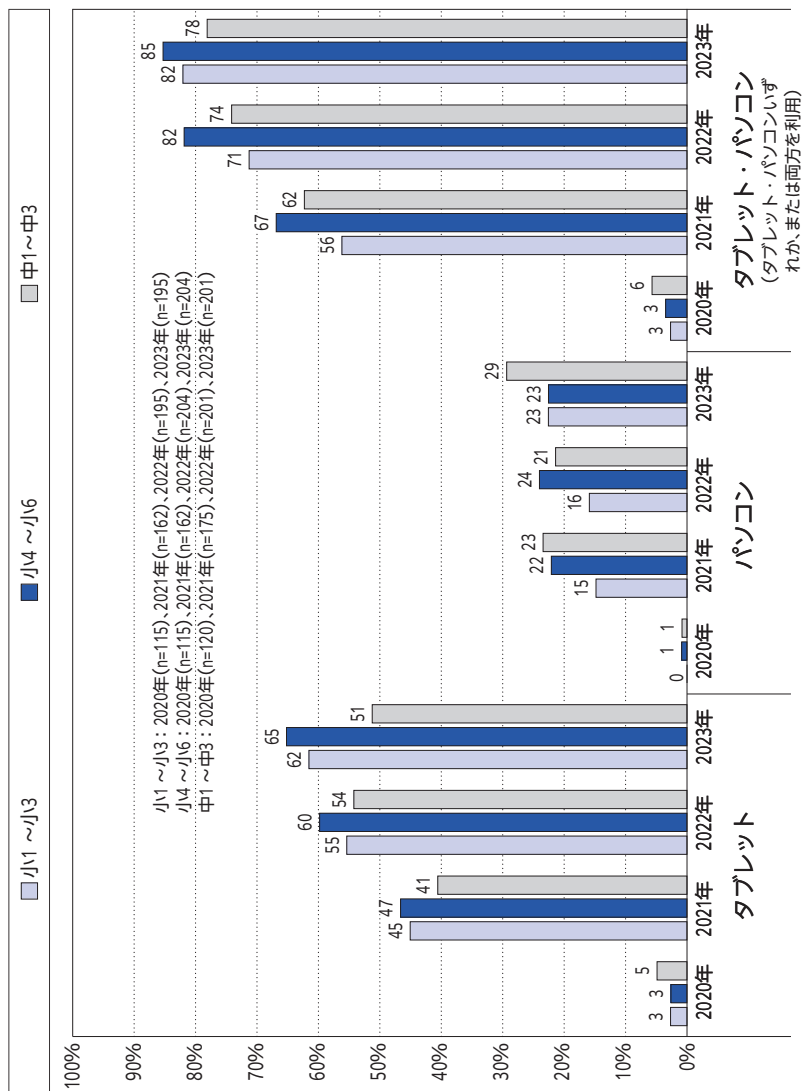
..... ポイント .....

- 全学年の約8割が貸与された「タブレット」「パソコン」のいずれかを家庭で利用している(資料7-37)。
- 「インターネットでの禁止事項・注意点が理解できた」が約9割(資料7-44)。
- ICTを使った勉強に、「わかりやすい」「好きだ」は約8割、「勉強が楽しくなる」は約7割と、全体的に高評価。一方、「遊んでしまうことが多い」が5割弱(資料7-45)。

.....

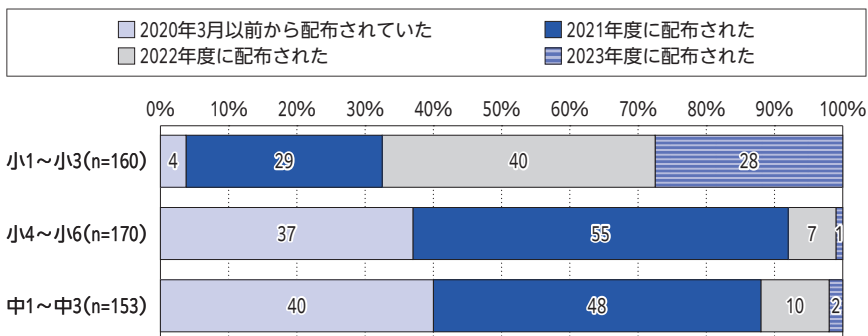
### 資料7-37 学校から貸与されたタブレット・パソコンの家庭での利用 [学年別] (複数回答)

- 貸与された「タブレット」「パソコン」利用は2021年に大幅に増加。
- 2022年に比べ、中学生はパソコンの率がやや上昇。
- 全学年の約8割が貸与された「タブレット」「パソコン」のいずれかを家庭で利用している。



### 資料7-38 学校からのタブレット・パソコン貸与 配布時期[学年別] (単一回答)

●小学生高学年・中学生は、約9割が2021年度までに貸与されている。



注1：小中学生の保護者が回答。

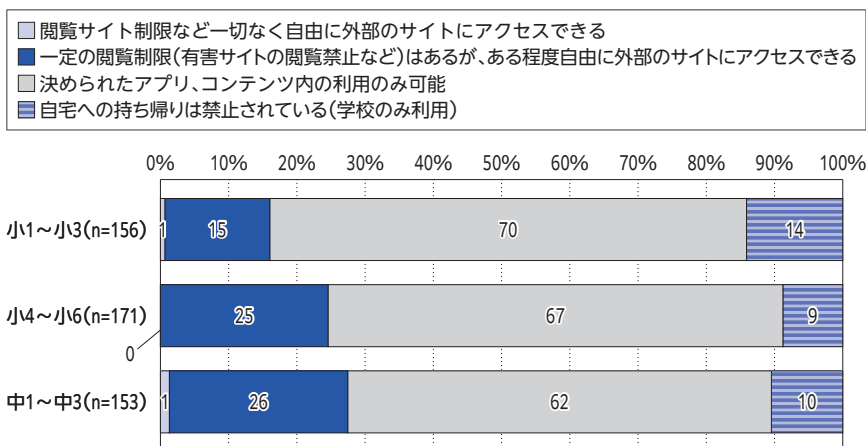
注2：学校からタブレット・パソコンが貸与された子が対象。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

### 資料7-39 学校から貸与されたタブレット・パソコンの家庭利用時の制限[学年別] (単一回答)

●約6～7割が「決められたアプリ、コンテンツ内の利用のみ可能」。

●「自宅への持ち帰り禁止」は全学年1割程度。



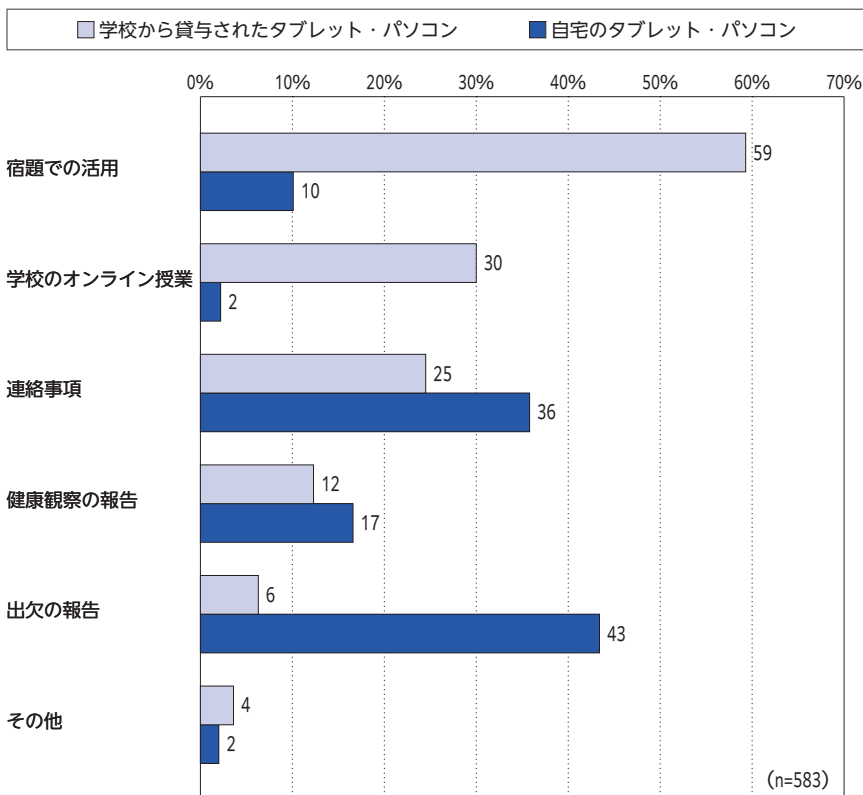
注1：小中学生の保護者が回答。

注2：学校からタブレット・パソコンが貸与された子が対象。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

**資料7-40 家庭でのタブレット・パソコンの活用状況(複数回答)**

- 貸与されたタブレット・パソコンの活用は「宿題での活用」が最も多く約6割、次いで「学校のオンライン授業」が約3割。
- 自宅のタブレット・パソコンは「出欠の報告」「連絡事項」の順に多い。

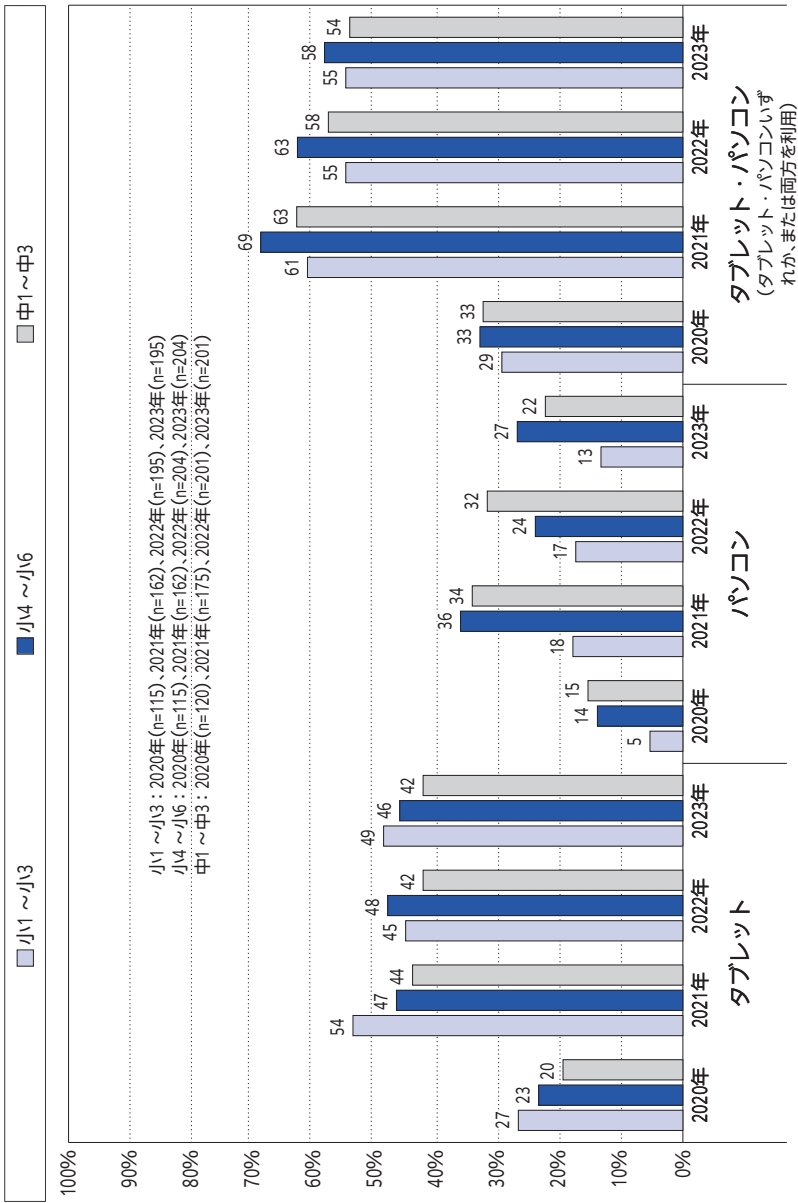


注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

資料7-41 家庭で所有するタブレット・パソコンの利用[学年別] (単一回答)

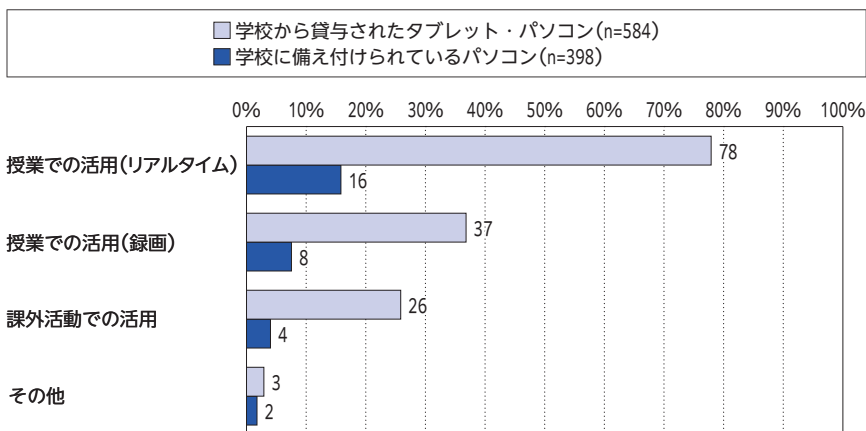
- 家庭で所有するタブレット・パソコンの利用は2021年に大きく上昇したが、2022年からは大きな変化はない。



注：小中学生の保護者が回答。  
出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

**資料7-42 学校の中でのタブレット・パソコンの活用状況(複数回答)**

- 「貸与されたタブレット・パソコン」「学校に備え付けられているパソコン」ともに、リアルタイムの授業で活用されている割合が最も高い。

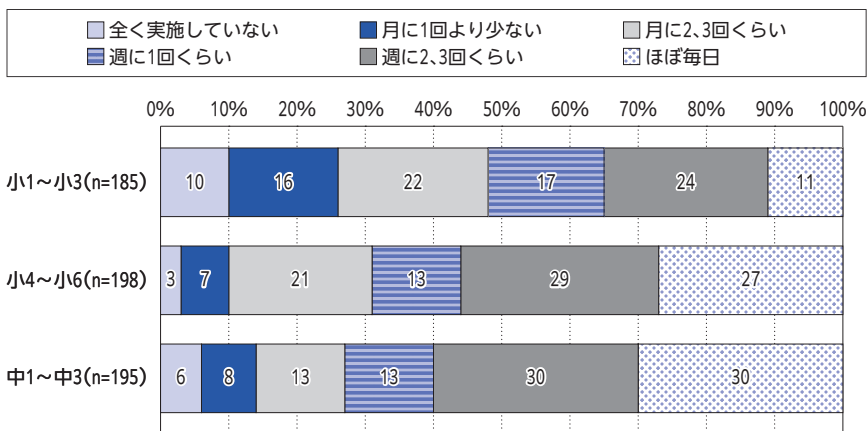


注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

**資料7-43 学校の授業でのタブレット・パソコンの使用頻度【学年別】**

- 小学生高学年・中学生で毎日利用が3割程度的一方、週1回未満の利用も約3割。

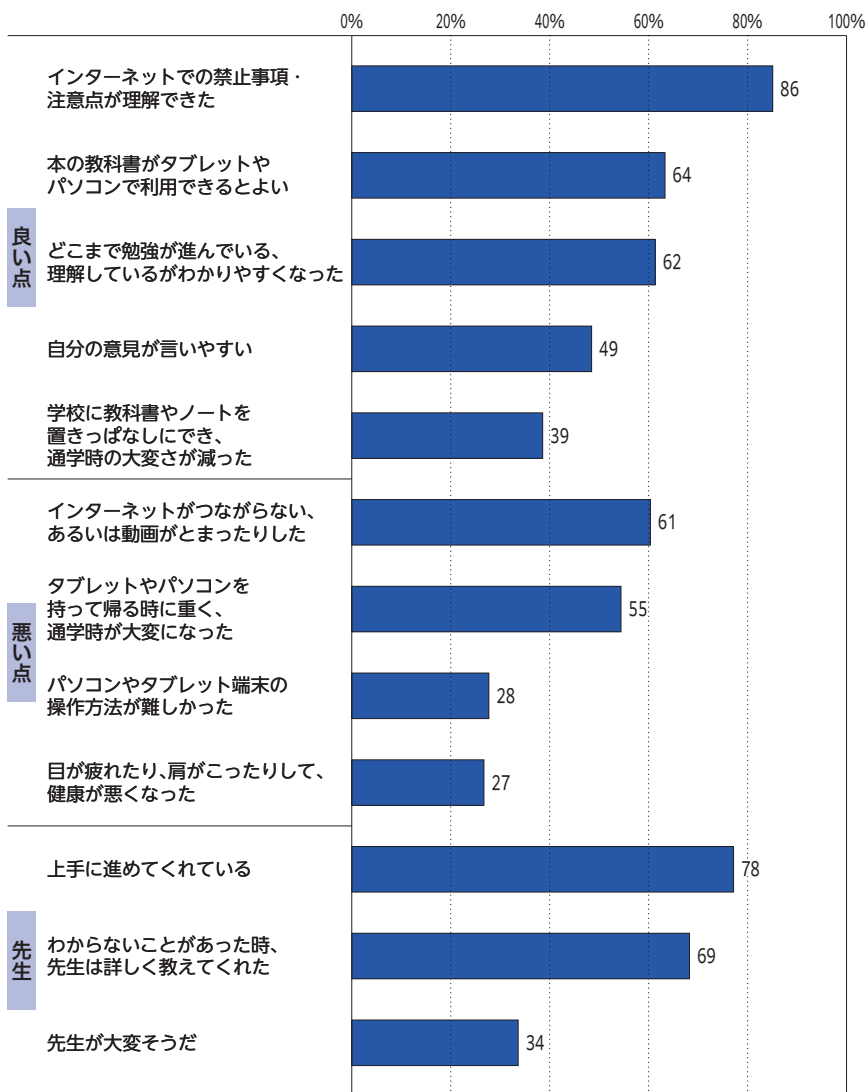


注：小中学生の保護者が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)

## 資料7-44 ICT授業への評価(複数回答)

- 「インターネットでの禁止事項・注意点が理解できた」が約9割。
- 先生については、「上手に進めてくれている」「わからない時に詳しく教えてくれた」が7～8割と高評価。



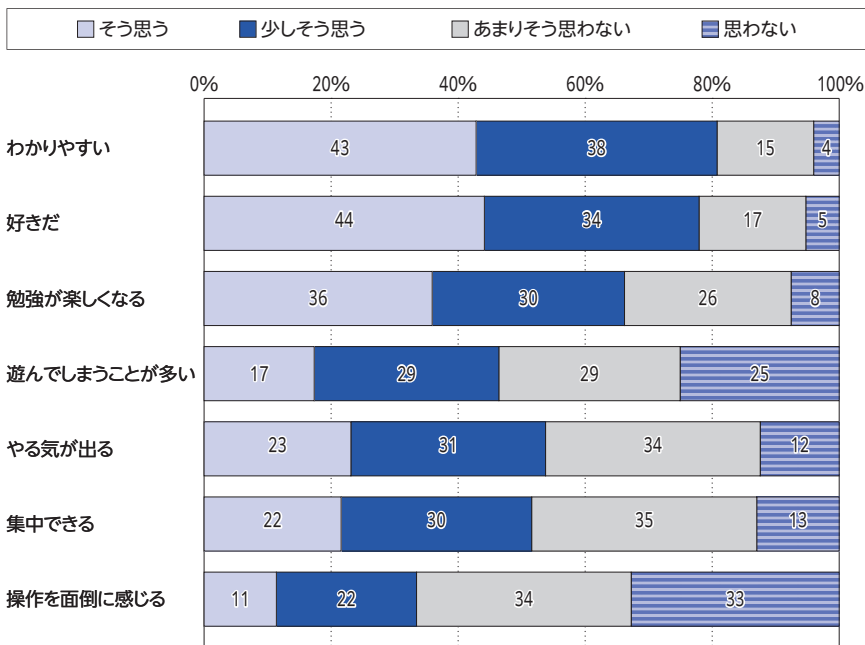
注：小中学生自身が回答。実施したことがある569名が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)



### 資料7-45 ICT(パソコンやタブレット、スマホ)を使った勉強の感想 (単一回答)

- 「わかりやすい」「好きだ」は約8割、「勉強が楽しくなる」は約7割と、全体的に高評価。
- 一方、「遊んでしまうことが多い」が5割弱。



注：小中学生自身が回答。実施したことがある568名が回答。

出典：小中学生ICT利用調査2023(訪問留置)